

平成30年 鬼北町成人式

希望と夢を胸に迎えた 節目の日



1月3日、広見体育センターで「平成30年鬼北町成人式」が開催され、64人(男32人、女32人)の新成人が出席しました。式典では、兵頭誠亀鬼北町長が「失敗や挫折を乗り越えながら、自分らしい人生を歩んでほしい」と、新成人たちを激励。新成人を代表しての謝辞では、松本系未さん(国遠)が「これから先、どんなに辛く逃げ出したいことがあっても、諦めず努力し続け、社会に貢献できる人間になりたい」と、新成人としての決意を述べていました。

また、その後行われたアトラクションでは、毎年恒例となった恩師からのビデオレターの上映や、太鼓集団「魁」による迫力ある演奏が披露され、新成人たちの輝かしい門出を、盛大に祝福しました。

式典終了後、記念写真を撮ったり、近況を報告し合ったりと、友人との久しぶりの再会を懐かしむ姿があちらこちらに見られ、新成人たちの顔には、終始笑顔が溢れていました。

